



石田裕一

上越市議会市政レポート／No.9



平成30年春号

2018年・春を迎え、上越市議会は任期2年が終わり後半戦！
さあ任期後半戦も「チャレンジ」&「政策提言」していきます。

★《村山市長3期目》に 会派「みらい」“51”の提言！

会派「みらい」の皆さんと村山市長へ



- 中山間地の活性化（地域おこし協力隊）
- 休止中の施設の活用
- 子育て・障害者支援の拡充
- 雪室の充実、観光交流人口拡大
- 総合運動公園整備計画の拡充 等

「平成30年度予算要望書」を提出！



《タブレット端末》導入へ本格始動！（平成29年12月議会より）

議員研修！「タブレット」を使いこなせ



導入内容

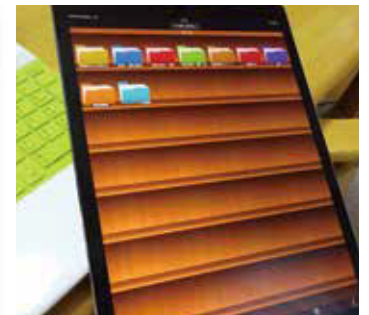
- * 平成29年9月導入（4年・レンタル契約）
- * [端末] iPad Pro
- * [会議支援ソフト] 東京インタープレイ ※「クラウド本棚（サイドボックス）」
- * 35台（議員32台＋議会事務局3台）

12月議会より試行スタート（委員会の様子）



導入目的

- * 議会議論の深化
 - * 市民との情報共有
 - * 議会情報・資料の迅速な共有化（インターネット・電子メールの活用）
 - * ペーパーレス化（紙の省資源化）と人件費削減に期待
- 「タブレット端末」の特長を最大限に活かし、議会活動の効率化をはかる



「iPad Pro」はA4サイズ
大きく見やすい画面

さらに開かれた議会を目指して、情報発信に努めます！

★先進地から学べ!

◆「域学連携」で地域活性化! (総務常任委員会・平成29年 11/8~10日)

11/8日(水)・長崎県対馬市

「対馬市域学連携地域づくり推進計画」



対馬市役所前にて

11/9日(木)・大分県別府市

「APU(立命館アジア太平洋大学)との連携波及効果」



「APU」の学生から施設案内

11/10日(金)・福岡県北九州市

「北九州学術研究都市」



北九州市の取り組みを聞く

- 対馬市は年間を通して学生を呼び込み「地域と学生が連携し相互に学び合うことで、対馬の新たな価値を創造し、持続可能な産業を作り出す」ことを基本理念に取組む。
- 別府市は「APU」の大学招致し、世界でも類をみない多文化キャンパスを実現した。大学を拠点に多くの交流が生まれている。
- 「北九州学術研究都市」は理工系の国・公立大学や研究機関が同一のキャンパスに集積する独自の試みで、新たな技術と豊かな生活を創り出す。

◆「人口減少問題」に取り組む! (人口減少問題調査対策特別委員会・平成30年1/23~24日)

1/23日(火)・静岡県長泉町

「人口増加につながる取り組みについて」



長泉町議会 議場にて



人口増の取り組みを問う

- 長泉町は優れた交通アクセスがあり、企業誘致を積極的に招致し、安定した雇用を確保した。何よりも安定した税収を確保できたことで、子育てや教育に対する支援が充実し、住み続けていただくことで人口も増加する。

1/24日(水)・石川県かほく市

「人口減少対策と若年層が定住促進の取り組みについて」



かほく市役所前にて

- かほく市では「45才以下」に対する定住促進の取り組みを積極的に支援している。金沢市への交通アクセスも優れている。若者にターゲットを絞り、そして移住に対する支援と子育て支援が充実、すべての要因が重なると人口増につながると学んだ。

(視 察 報 告)

◆「市民に開かれた議会」をめざして! (議会運営委員会・平成30年1/30~31日)

1/30日 (火) ・東京都調布市

「市民に開かれたわかりやすい議会の取り組み」



調布市議会 議場にて



調布市議会事務局より

●調布市では・・・

- ①議場モニターの活用
 - ②議会報告会(委員会に分かれてのテーマ設定、意見交換)
 - ③議場コンサート実施
- 議会は活発に取り組んでいる。議員のレベルアップも必要である。

1/31日 (水) ・岐阜県可児市

「4つのサイクルアニュアルプランについて」

●可児市では・・・ 可児市議会の皆さんから説明を受ける。

- ①委員会テーマによる代表質問
 - ②若い世代との交流(高校生、若い母親世代)
 - ③ワークショップ・アンケートなど市民意見徴収
 - ④議会運営サイクル
- 議場にはモニターが設置されている。



可児市議会 議場にて

★「“DMO”観光」と「街景観づくり」(会派「みらい」・平成30年2/13~15日)

〔2/13日 (火) ~14日 (水) ・宮城県気仙沼市〕

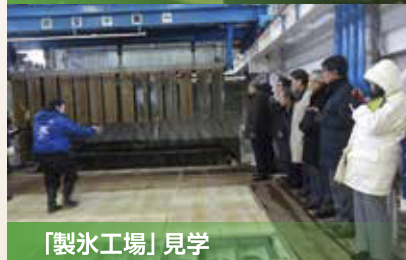
「気仙沼版DMO」 「気仙沼まるまるゼミの取り組み」



「気仙沼版DMO」の森さんと



「まるオフィス」加藤さんと



「製氷工場」見学

- 【気仙沼版DMO】では「気仙沼地域戦略」理事の森さんから説明を受ける。森さんは大阪出身、震災後ここに來られた。
- 【気仙沼まるまるゼミ】では次世代へむけて、「地域教育」に力を入れている。「まるオフィス」加藤さんも震災後(ボランティア活動)ここに移住し活躍中。

〔2/15日 (木) ・埼玉県川越市〕

NPO法人・川越蔵の会
「蔵の街景観づくりの取り組み」



「川越蔵の会」の原さんと

【川越蔵の会】では、現在200名の会員で支え、何よりも住民が主体となって街づくりに取り組んでいる。

※「DMO」とは経営的な視点で「観光地域づくり」を進める組織。

**(質)「ゴミヘルパー制度」は
足りているか。**

(答)町内会長から推薦を受け、
制度 周知の結果、今のところ充足さ
れている。今後、該当しない世帯へも
職員が訪問し、支援に努める。



**(質)「避難所運営」に必要な
対策と人材育成は**

(答)災害時の避難所運営の応援体制とし
て、県と県内市町村を構成員とした協
議会をH30年に構築する。

寺町サミット in 岐阜

[平成29年11月2~3日]



会派「みらい」で視察

議会報告会&意見交換会

[平成29年11月17日(金)]



司会進行(浦川原区会場)

若手農業者と意見交換会

[平成29年12月18日(月)]



農業の未来を考える

上越市新年祝賀会

[平成30年1月4日(土)]



2018年の活躍を誓う

**活動報告
その他**



スキーの日(レルヒ祭)

[平成30年1月12日(金)]



上越はスキー発祥の地

議会学習(美守小学校へ)

[平成30年1月25日(木)]



児童の皆さんと交流

広報広聴委員会・研修

[平成30年1月29日(月)]



見やすい「議会だより」作り

長野市・上越市議会交流会

[平成30年2月20日(火)]



長野市・新庁舎見学

私の思い

早いもので任期2年が終わり、いよいよ折り返しの時期を迎えます。そして今まで所属していた委員会も新年度より変わります。今後、議長も変わり市議会も新体制になります。後半戦もさらなる開かれた議会を目指し、「伝える議会」から「伝わる議会」に努めていきます。「タブレット端末」をさらに活用し、市民の皆さまの意見を聞き、しっかり取り組んでいきます。今後共、上越市議会を宜しく願います。